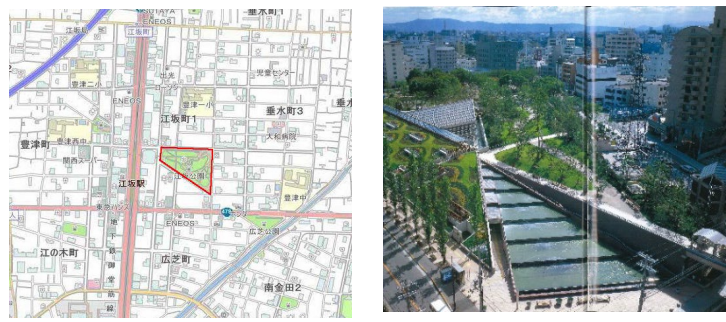


江坂公園の目指すべき姿 (案)

概要と課題

江坂公園は、江坂駅に近く、商業・業務施設が集積する江坂地域の中心に立地しています。平成8年(1996年)の全面リニューアルにより、江坂図書館や江坂花とみどりの情報センターが入る複合施設が建設されたことで、通常の公園利用だけでなく、様々な行政サービスの提供と緑化の啓発に役立てられてきました。主に周辺のオフィスで働く人や専門学生、子ども・子育て世代の住民に利用されており、まちなかにありながら緑と水にふれあうことのできる“都会のオアシス”として親しまれています。

<公園概要>
 種別：近隣公園
 所在地：江坂町1丁目19番
 面積：23,000㎡
 開設年月日：昭和44年(1969年)
 平成8年(1996年)に再整備
 その他：一時避難地指定



<課題>

- 江坂図書館の書架・閲覧スペースの狭隘**
 江坂図書館は閲覧室が狭く、地域図書館6館の中で蔵書冊数が最も少ないにも関わらず、利用者数は3番目に多く、利用の実績に対して書架及び閲覧スペースが不足しています。
- 江坂花とみどりの情報センター跡の活用**
 江坂花とみどりの情報センターは、令和3年(2021年)4月1日に千里花とみどりの情報センターに統合され、機能廃止後の跡地を有効活用していく必要があります。
- 公園施設の老朽化への対応**
 公園の全面リニューアルから24年が経過しており、施設の老朽化が進んでいます。特に木製遊具は早急な修繕又は撤去・新設が必要です。
- 江坂公園駐車場跡の活用**
 江坂公園駐車場は、公営駐車場としての役割を終えたため、平成28年(2016年)3月に廃止しましたが、今後の施設の活用方策が見出されていません。

魅力向上に向けた理念

URBAN OASIS
 ~「子育て×学び×ビジネス×アート」 江坂発 みどりのsuitablelife~

目標像 (パークビジョン)

- | | | |
|---|--|---|
| <p>緑豊かでうるおいのある都市生活を実現!</p> <ul style="list-style-type: none"> 桜、ポプラ並木、草花等で四季折々に彩られた緑と水にふれあえる空間を創出し、適切に維持管理します。 公園をグリーンインフラとして活用し、暑熱環境の改善や市民の健康増進等に役立ちます。 | <p>個性と活力のある都市づくりを実現!</p> <ul style="list-style-type: none"> 江坂図書館は、図書の充実を図るとともに、飲食可能な居心地の良い閲覧空間を創出し、学びと憩いの場として新生します。 都会的なデザインの採用や、周辺のアート資源との相乗効果を図り、公園をセンスアップします。 | <p>つながりを実感できる暮らしを実現!</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな地域の賑わいと交流の拠点を創出します。 ボランティア活動、イベント開催、公園協議会の設置など、市民活動が積極的に行われ、市民・事業者・行政の交流が促進される仕組みをつくり出します。 市民のための多様なサービスが展開される仕組みをつくり出します。 |
|---|--|---|

魅力向上イメージ

凡例

- A 多目的広場ゾーン
- C エントランス広場ゾーン
- F 修景・観賞ゾーン
- G 水辺・親水ゾーン
- H 休息・散策ゾーン
- J 遊戯広場ゾーン
- L 展示・学習ゾーン

モビリティカー

芝生広場

ナイトイベント

遊具

ゾーン別運営方針

ゾーン名	方向性	取り組みイメージ
A:多目的広場	多世代の市民が様々な活動できる広場ゾーン	・集いや憩いの場となる芝生広場の復元 ・参加体験型プログラムの提供とイベントの開催
C:エントランス広場	開放的で市民の交流の場となる広場ゾーン	・市民のチャレンジショップの開催拠点としての活用
F:修景・観賞	季節の花や豊かな緑があり都心の憩いとなるゾーン	・年間を通した四季折々の草花を楽しめるテラスの復元
G:水辺・親水	うるおいのある都市の風景があり公園のシンボルとなるゾーン	・うるおいと癒しが感じられる空間の創出
H:休息・散策	都会の喧騒を忘れ、緑豊かな景色を楽しめる憩いゾーン	・緑に包まれた憩いの空間の創出
J:遊戯広場	子どもが安全に遊ぶことができるにぎわいゾーン	・施設の老朽化対策 ・子どもにとって魅力的な空間の維持
L:展示・学習	曜日・時間帯で異なる利用者層・利用方法に対応する、図書館・休憩・交流機能を核とする都市機能ゾーン	・図書館のスペース拡張とサービス向上 ・子育てを支援する場や、変化するワークスタイルを支援する場の提供

■桃山公園の目指すべき姿（案）

概要と課題

桃山公園は、桃山台駅に直結し、千里ニュータウン南部に立地しています。春日大池と「大阪みどりの百選」に選定された“千里の竹林”が大部分を占めており、新御堂筋線沿いにありながら静かで落ち着いた雰囲気を持つ公園です。主に休息・散歩・運動に利用されているほか、万博記念公園、千里緑地、服部緑地等と連坦して“みどりの骨格”を形成し、北大阪の生物多様性保全や環境保全にも役立てられています。主に周辺の住民に利用されており、“豊かなみどりと千里丘陵の原風景を楽しめる公園”として親しまれています。

<概要>
種別：地区公園
所在地：桃山台2丁目10番
面積：60,000㎡
開設年月日：昭和46年（1971年）
その他：一時避難地指定



<課題>

- 千里丘陵の原風景の保全・活用**
春日大池は、水草が繁茂する時期に悪臭が発生し、快適な公園利用環境を損ねています。ボランティアにより維持管理されている“千里の竹林”は今後も保全していく必要があります。また、これらを公園の資源として十分に活用できていません。
- 公園施設の老朽化への対応**
公園の開設から49年が経過しており、施設の老朽化が進んでいます。特に東屋とトイレは修繕又は撤去・更新が必要です。
- 新たな魅力の創出**
駅に直結した好立地にも関わらず利用目的や利用者層が限定されており、公園の機能が最大限に発揮されていません。
- 千里ニュータウン再生の資源としての活用**
単にみどりの拠点としてだけでなく、地域の賑わい創出や多世代交流の拠点として活用するなど、千里ニュータウン再生にも寄与する公園運営が必要です。

魅力向上に向けた理念

SENRI GENERATIONS FOREST
～「守る×交流×みどり」 いつもと違う 桃山 REBORN!!～

目標像（パークビジョン）

- 美しく風格ある都市を形成！**
 - 春日大池と“千里の竹林”により形成される千里丘陵の原風景を保全・活用します。
 - 水面を活かした高質でハイセンスな飲食店を設置します。
- 緑豊かでうるおいのある都市生活を実現！**
 - 休息、観賞、散歩、遊戯、運動など、市民が日常的に多目的に利用できる公園とします。
 - 近接する桃山台スポーツグラウンドとの相互利用により、相乗効果を発揮させます。
- つながりを実感できる暮らしを実現！**
 - 新たな地域の賑わいと交流の拠点を創出します。
 - ボランティア活動、イベント開催、公園協議会の設置など、市民活動が積極的に行われ、市民・事業者・行政の交流が促進される仕組みをつくります。
 - 市民のための多様なサービスが展開される仕組みをつくります。

魅力向上イメージ

凡例

- C 入口広場ゾーン
- D 樹林ゾーン
- G 水辺・親水ゾーン
- H 休息・散策ゾーン
- J 遊戯広場ゾーン

竹林の活用
水辺の活用
遊戯広場
駐車場
健康増進
飲食店
コンビニ

ゾーン別運営方針

ゾーン名	方向性	取り組みイメージ
C:入口広場	季節の花があり、市民活動の場となる広場ゾーン	・花壇のグレードアップ ・市民のチャレンジショップの開催拠点としての活用
D:樹林	千里丘陵の原風景を感じられ市民活動の場となるゾーン	・市民が“千里の竹林”とふれあえる空間の創出とイベントの開催 ・市民がボランティア活動等を通じて自己実現を目指す場の創出と支援 ・利用者の利便が向上する駐車場の整備
G:水辺・親水	うるおいがあり、生き物の観察など水辺を楽しむゾーン	・年間を通じた春日大池の保全活動 ・水辺に親しみながら憩える飲食店の設置
H:休息・散策	地形を活かし千里ニュータウンの大きく育ったみどりを360°感じられる憩いの散策ゾーン	・歩き・走りやすい園路の整備 ・日々の憩いの場となる休憩スペースの整備 ・施設の老朽化対策 ・継続的な保全管理体制の構築 ・利用者ニーズを満たす賑わい創出・利便性向上施設の導入
J:遊戯広場	健康増進に寄与し、子どもが安全に遊ぶことができるゾーン	・日常的に健康活動を行える場の充実 ・既存の健康活動の場とエリア分けをした遊戯施設の設置